



新春特別フォーラム

# 高まる地政学リスクと 日本の針路

ウクライナ戦争、イスラエル・ハマスの戦争に加え、台湾有事が心配されるなか、世界で地政学リスクが高まっている。日本はどのようにして地政学リスクを管理していくのだろうか。日米同盟に加え、日本独自の戦略が問われている。とくに東アジアにおいて日中関係を安定させることが重要な課題である。今回のフォーラムで専門家によって徹底的に討論していただき、日本の針路を模索することにする。

開催  
日時

令和6年2月8日(木)  
13:15~16:15  
(12:50開場)

参加料  
無料

要・事前予約

会場開催の御案内 (定員: 100名)

●会場: クーポール会館 5-A 会議室

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町2-2

【アクセス】JR静岡駅北口より徒歩5分  
(JR静岡駅地下道 K7出口よりすぐ)



●申込方法

裏面の申込書に必要事項を記載し、FAX又は郵送にてお送りください。ホームページ又は右記二次元コードからもお申込みいただけます。



●申込期限

令和6年2月6日(火) 17:00

## プログラム (敬称略)

### 開会挨拶

静岡県立大学学長 尾池 和夫

### 基調講演

## 日本が直面する地政学リスクと今後の日中関係のあり方

前防衛大学校長・慶応義塾大学名誉教授 國分 良成

### 報告

静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯隆

### パネルディスカッション

モデレーター: 日本経済新聞社 編集委員兼論説委員 高橋哲史

パネリスト: 株式会社国際経済研究所 研究部主席研究員 伊藤信悟  
BNPパリバ証券株式会社 経済調査本部長チーフエコノミスト 河野龍太郎  
前防衛大学校長・慶応義塾大学名誉教授 國分良成  
静岡県立大学グローバル地域センター特任教授 柯隆

主催・お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター

TEL: 054-245-5600 FAX: 054-245-5603  
https://www.global-center.jp E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

後援

静岡県日中友好協議会、(公社)静岡県国際経済振興会、(公財)静岡県産業振興財団、(一財)静岡経済研究所、(一社)静岡県経営者協会、(独)日本貿易振興機構静岡貿易情報センター、(独)日本貿易振興機構浜松貿易情報センター、(一社)静岡県商工会議所連合会、静岡商工会議所 (順不同)

# 新春特別フォーラム 高まる地政学リスクと日本の針路

## プロフィール

### 國分良成 ●前防衛大学校長、慶應義塾大学名誉教授

(くくぶん りょうせい)



慶應義塾大学大学院修了後、1992年同大学法学部教授、2007年法学部長。12-21年防衛大学校長。日本国際政治学会・アジア政経学会理事長、ハーバード大学・復旦大学・北京大学・台湾大学・スタンフォード大学の客員研究員を歴任。現在日本防衛学会会長、富士通フューチャースタディーズ・センター顧問。専門は現代中国論、東アジア国際関係。著書に『中国政治からみた日中関係』（岩波書店）、『防衛大学校』（中央公論新社）など。

### 高橋哲史 ●日本経済新聞 編集委員兼論説委員

(たかはし てつし)



1993年に慶應義塾大学法学部政治学科を卒業し、日本経済新聞社に入社。経済部や政治部で旧大蔵省や日銀、首相官邸、自民党などを担当した。中国に返還される前の香港を含め計10年以上、中華圏に駐在。2017年から4年間は中国総局長として北京を拠点に習近平政権の動向を報じた。帰国後は経済部長を2年務めたあと、23年4月から編集委員兼論説委員として中国経済に関する社説やコラム「風見鶏」などを担当している。

### 伊藤信悟 ●株式会社国際経済研究所 研究部 主席研究員

(いとう しんご)



1970年愛知県生まれ、1993年富士総合研究所入社、2001～2003年台湾経済研究院副研究員兼務（台北駐在）、みずほ総合研究所中国室長等を経て、2018年より現職。2021年より明治大学経営学部兼任講師。専門は中国・台湾経済、中台経済関係。日本貿易振興機構、アジア経済研究所、経済産業研究所、国際経済交流財団、東京大学未来ビジョン研究センター、日本国際問題研究所、日本台湾交流協会等の研究委員を歴任。

### 河野龍太郎 ●BNPパリバ証券株式会社 経済調査本部長チーフエコノミスト

(こうの りゅうたろう)



1987年横浜国立大学経済学部卒業。住友銀行、大和投資顧問、第一生命経済研究所を経て、2000年より現職。2023年の日経ヴェリタス エコノミスト人気調査で3年連続、10回目の首位に選ばれる。2023年7月より、東京大学先端科学技術研究センター客員上級研究員。近著に『成長の臨界』、『グローバルインフレーションの深層』（共に慶應義塾大学出版会）、共訳にアラン・ブラインダー『金融政策の理論と実践』（東洋経済新報社）等。

### 尾池和夫 ●静岡県立大学学長

(おいけ かずお)



1940年生まれ。京都大学理学部卒業。2003年京都大学第24代総長、その後国際高等研究所所長、京都芸術大学学長を経て、2018年には静岡県公立大学法人理事長に就任し、2021年4月より現職。地球科学者で俳人。著書に『中国の地震予知』（NHKブックス1978年）、『中国的地震預報』（中国社会科学出版社2015年）、『季語の科学』（淡交社出版2021年）などがある。

### 柯 隆 ●静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授

(かりゅう)



1963年、中国南京市生まれ。94年、名古屋大学大学院修士課程修了（経済学修士号取得）。長銀総合研究所国際調査部研究員、富士通総合経済研究所主任研究員、同主席研究員を経て、18年より東京財団政策研究所主席研究員。主な専門分野は開発経済、中国のマクロ経済。著書に『中国「強国復権」の条件』（2018年慶應義塾大学出版会、第13回榎山純三賞受賞）、『「ネオ・チャイナリスク」研究』（2021年慶應義塾大学出版会）、ほか。



## 新春特別フォーラム

# 高まる地政学リスクと日本の針路

**参加申込書**

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、2月6日(火)17:00までに、FAXまたは郵送にてグローバル地域センターまでお送りください。ホームページからもお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

**FAX・郵送先**

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

**FAX:054-245-5603**

●TEL:054-245-5600 ●https://www.global-center.jp  
●E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

フリガナ氏名			
会社・団体名			
御住所	〒	TEL:	FAX:
	ご勤務先		ご自宅 ○をお付けください。
Eメールアドレス			
今後、当センターからの講演会の案内を	希望する	希望しない	

\*FAX・郵便にてお申込みの方には、順次、参加確認の通知をしますので、御確認ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内に使用いたします。